岐阜県立吉城高等学校 渉外部

令和5年 3月号

令和4年度 第72回 卒業証書授与式 令和5年3月1日

吉城高等学校 第72期生 104名(普通科79名・理数科25名)がそれぞれの夢に向って羽ばたきました。



























地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」 YCK PROJECT REPORT

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

第 12 号 2月10日

2023 発行

「YCK (吉高地域キラメキ)報告会 2023」を実施しました!

本校は2月7日に、令和4年度YCK(吉高地域キラメキ)プロジェクト報告会を開催しました。

本来であれば、お世話になっている皆さまに御来場いただきたかったのですが、新型コロナウイルス感染状況 を鑑み、本校の学校運営協議会の方にはご来場いただき、本校の生徒と教職員と共に、発表する生徒が飛騨市 文化交流センタースピリットガーデンホールのステージで報告する様子を見ていただきました。

当日は、課外活動プログラム、総合的な探究の時間、学校設定科目等で取り組んだ計 18 の実践報告と、本 プロジェクトでの経験を進路実現につなげた 3 年生からのメッセージ、最後は、岐阜大学教職大学院長倉守准 教授による講評という内容で、生徒主体の報告会を作り上げることができました。





今年度も飛騨市総合政策課様、飛騨市公認 YouTuber 山崎清正様の御支援を賜り、「飛騨市公式 YouTube チャンネル」と「飛騨市ケ ーブルテレビ」にて、本報告会の様子を地域の皆さまに御視聴いただけるようになりました。本校が地域と協働して実施した教育活動の様子 を多くの方に知っていただければ幸いです。

本校は、地域を舞台に、生徒が自分のキャリアと切り離せない課題を発見し、よりよく解決していく力を身に付けることができるように、学校 と地域が様々な力を持ち寄って創っていく「みんなの学習」として、本プロジェクトを推進してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

報告会を終えた感想を、岐阜県議会議員布俣様と飛騨市長都竹様の Facebook から抜粋させていただきました

飛騨市最大のホールで行われるスケール感は凄いの一発表を受けた講評の「学校・地域は学びの伴走者であ |言!こんな学習の積み重ねが伝統となり、社会が求め |る」という指摘は我々の道標になるものと感じます。 る真の学力を身に付けていくんでしょうね。(布俣様) 生徒たちが自ら個別最適に学ぶための伴走。まさしく

これだと思います。(都竹様)

